

Kagaku To Kogyo (Osaka)

科学と工業

第97巻 第11号 2023年11月

目次

講演

2025年大阪・関西万博の最新動向について

(公社)2025年日本国際博覧会協会 堺井 啓公 … 327

ノート

ヨーグルトの手作り行動を活用したフレイル予防プログラムの開発 —健常高齢者を対象とした予備試験—

フジッコ(株) 田畑 祥之 … 335
フジッコ(株) 後藤 弥生
園田学園女子大学 松葉 真
園田学園女子大学 辻 秀美
フジッコ(株) 鈴木 利雄

キーワード : frailty, health-related QOL, homemade, *L. cremoris*, yogurt

解説

合成生物学を基盤とする天然物の探索と創製研究

東北大学 浅井 禎吾 … 340

キーワード : 天然物, 生合成, 糸状菌, ゲノムマイニング, 異種発現, 合成生物学

解説

管理栄養士養成課程学生が参加する産官学連携のまとめ

尚綱大学 狩生 徹 … 346

キーワード : 管理栄養士, 産官学連携, フードツーリズム, メディアリテラシー

大阪工研協会会報 …………… 353

Contents

【Lecture】

Recent Trends in EXPO 2025 OSAKA, KANSAI, JAPAN

Yoshimasa SAKAI ...327

【Note】

The Development of Frailty Prevention Program Involving Making of Yogurt at Home
–Preliminary Trial in Healthy Elderly Participants–

Yoshiyuki TABATA, Yayoi GOTOH, Makoto MATSUBA...335

Hidemi TSUJI, Toshio SUZUKI

【Review】

Synthetic Biology Based Natural Product Discovery

Teigo ASAI ...340

Summary of Industry-Municipality-Academia Collaboration Involving Registered
Dietitian Training Students

Toru KARIU ... 346

今月号のここがポイント！

本号では、講演1題、ノート1題、解説記事2題を掲載いたしました。

講演は、5月に行われた記念講演会から、(公社)2025年日本国際博覧会協会の堺井様のご講演です。

ノートは、ヨーグルトの手作り行動によってフレイルを予防する内容になっています。

1題目の解説は、**合成生物学を利用した天然物の創製研究**です。既知の生合成経路およびそれに関わる遺伝子から、新たな生合成経路を推定し、医薬品となるような新規天然物の獲得と新規生合成機構の解明をするといった内容をわかりやすく解説して頂いております。

2題目の解説は、**産官学連携事例の紹介**です。管理栄養士養成課程で学ぶ学生が、食品関連事業者、地元自治体と協同で取り組んできた事業の紹介で、地元の農産物を利用してレシピを開発するなどの事例を紹介しておられます。